令和５年度の予算

会計別		令和５年度当初予算額		令和４年度当初予算額		対前年度増減額	
			うち一般会計繰入金		うち一般会計繰入金		うち一般会計繰入金
一般会計		95億3,900万円	－	82億1,800万円	－	13億2,100万円	－
特別会計	国民健康保険	14億1,275万円	8,588万円	14億4,444万円	9,317万円	△3,169万円	△729万円
	国民健康保険診療所	1,257万円	647万円	1,226万円	801万円	31万円	△154万円
	介護保険	12億8,766万円	2億　37万円	12億7,002万円	1億9,149万円	1,764万円	888万円
	後期高齢者医療	2億　194万円	4,984万円	1億8,681万円	4,920万円	1,513万円	64万円
水道事業会計		8億5,221万円	－	9億7,755万円	－	△1億2,534万円	－
公共下水道事業会計		16億3,197万円	3億9,000万円	16億　86万円	3億5,500万円	3,111万円	3,500万円
合計		149億3,810万円	7億3,256万円	137億　994万円	6億9,687万円	12億2,816万円	3,569万円

※一般会計：地方公共団体の会計の中心をなすもので、行政運営上の基本的な経費が計上されます。
特別会計：国民健康保険事業や介護保険事業のように特定の事業を行う場合に、一般会計と切り離して行われます。
企業会計：特別会計の中でもその性格が企業的なもの。佐々町では水道事業会計と公共下水道事業会計が該当します。

投資的事業（一般会計）

区分	当初予算額	主な事業
総務費	13億5,442万円	庁舎建設事業、次期サーバ・ネットワーク構築事業　など
民生費	119万円	総合福祉センター2階男子トイレ改修事業、口石学童保育館電灯設置事業
衛生費	19億1,698万円	佐々クリーンセンター基幹的設備改良事業、合併処理浄化槽設置整備事業補助金　など
農林水産業費	3,101万円	ながさき型スマート産地確立支援事業費補助金、長崎県経営発展支援事業費補助金　など
土木費	3億2,778万円	町営住宅改修事業、道路新設改良事業　など
消防費	5,768万円	第5分団消防詰所新築事業、防火水槽フェンス設置事業
教育費	8,959万円	北部地区体育館屋根外壁改修事業、佐々中学校バリアフリー化事業、口石小学校運動場改修事業　など
災害復旧費	1,862万円	農地等災害復旧事業、土木施設災害復旧事業
合計	37億9,727万円	

物価高騰対策事業

令和4年度においては、国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し実施した、下記事業を令和5年度は町の単独事業として引き続き実施します。

物価高騰の影響を受ける中、質や量を落とすことなく給食やおやつを提供することを目的とし、支援を行います。

事業名	事業費
公立学童クラブ食品費物価高騰対策支援事業	57万円
公立保育所賄材料費負担事業	139万円
町内私立保育園等副食費物価高騰対策支援事業	509万円
学校給食物価高騰対策事業	1,304万円

町民一人あたりに換算すると…（一般会計）

歳入

【歳入】	679,077円
町税	110,924円
譲与税・交付金	32,855円
地方交付税	123,158円
使用料・手数料	13,904円
国・県支出金	134,390円
町債	175,041円
その他	88,805円

歳出

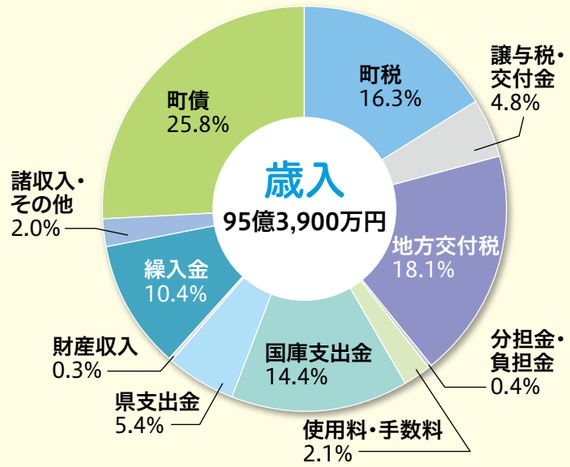
【歳出】	679,077円		
議会費	5,966円	土木費	61,117円
総務費	141,912円	消防費	20,383円
民生費	148,173円	教育費	48,924円
衛生費	189,449円	災害復旧費	1,300円
労働費	33円	公債費	38,932円
農林水産業費	12,454円	諸支出金	2,835円
商工費	6,908円	予備費	691円

※令和５年3月31日現在の住民基本台帳人口（14,047人）を基に町民１人あたりの予算額を計上しています。

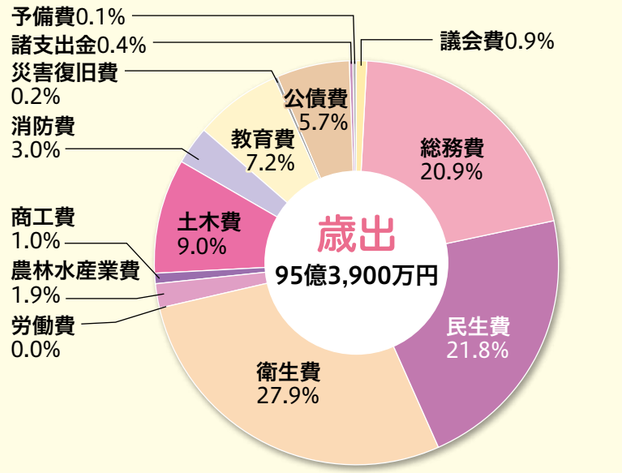
令和5年度一般会計の当初予算は、95億3,900万円となり、令和4年度当初予算と比較して13億2,100万円、16.1％の増となりました。

また、令和5年度は、「第7次佐々町総合計画」の3年目となり、「暮らしいちばん！住むならさざ～みんなが輝き、みんなで創るまち～」の実現に向け、計画的かつ着実に事業を展開していきます。

令和5年度 当初予算



一般会計歳入	当初予算額	前年度比
町税	15億5,815万円	△ 1.8%
譲与税・交付金	4億6,151万円	△ 6.2%
地方交付税	17億3,000万円	3.0%
分担金・負担金	3,919万円	12.8%
使用料・手数料	1億9,532万円	△ 1.1%
国庫支出金	13億7,710万円	29.8%
県支出金	5億1,068万円	△ 18.1%
財産収入	2,758万円	△ 2.8%
繰入金	9億8,722万円	49.3%
諸収入・その他	1億9,345万円	4.0%
町債	24億5,880万円	47.6%
合計	95億3,900万円	16.1%



一般会計歳出	当初予算額	前年度比
議会費	8,381万円	11.2%
総務費	19億9,344万円	△ 8.9%
民生費	20億8,138万円	2.4%
衛生費	26億6,119万円	195.1%
労働費	47万円	0.0%
農林水産業費	1億7,494万円	△ 49.3%
商工費	9,703万円	△ 2.2%
土木費	8億5,851万円	△ 8.0%
消防費	2億8,632万円	17.4%
教育費	6億8,724万円	△ 12.9%
災害復旧費	1,826万円	△ 13.6%
公債費	5億4,688万円	1.2%
諸支出金	3,983万円	4.0%
予備費	970万円	2.4%
合計	95億3,900万円	16.1%

用語説明

歳入

町税	町が課税し納付される税金
譲与税・交付金	国税として徴収したものを、国が一定の基準により、町に対して譲与・交付されるお金
地方交付税	全国の市町村が同水準の行政事務を行えるよう国から交付されるお金
分担金・負担金	町の事業に対し利益を受ける人などから納付されるお金
国・県支出金	国や県からの補助金や委託金
財産収入	町が所有する財産（土地など）を貸付けたり、売却することなどによるお金
繰入金	基金などから一般会計に受け入れるお金
町債	町の借入金

歳出

議会費	議会運営などに使われるお金
総務費	財産管理、広報防災、徴税、戸籍、選挙などに使われるお金
民生費	子どもや高齢者、障害者などの社会福祉などに使われるお金
衛生費	保健衛生、環境衛生、ごみ処理などに使われるお金
農林水産業費	農林水産業の振興に使われるお金
商工費	商工観光の振興に使われるお金
土木費	道路、河川、公営住宅などに使われるお金
消防費	消防、災害対策などに使われるお金
教育費	学校教育や生涯学習、文化・スポーツの振興などに使われるお金
公債費	町の借入金の返済のために使われるお金